

A-WASS 循環と共生の森づくり INときがわ

平成28年1月
A-WASS 事務局
今泉

目的・内容

- A-WASS 会員など都市住民と山村地域（ときがわ町）住民の双方で森林やそこから生産・供給される木材と地域社会・人類社会とのつながりを実感する契機とする
- 参加者の森林管理や林業、さらには山村の現状や生活へ理解の向上
- 施業・管理が十分に行われていない里山林（町有林 0.17 ha）の手入れと伐採した木材の木質バイオマスとしての利用などを実践
- A-WASS会員等の都市住民と山村住民とが、失われていた森林資源の循環的な利用の復活・再生に向けた方策を共に考えるための意見交換・交流
- 参加できなかった会員等も含めて幅広い層の市民と経験・知見を共有

経過

- 7月 国土緑化推進機構「緑の募金」助成事業 採択
- 8月14日 下見・打ち合わせ
- 9月26～27日 第1回「A-WASS 循環と共生の森づくり in ときがわ」開催
- 11月28～29日 下見・打ち合わせ



今後の進め方

- 森林を中心とする山村の資源を持続的・循環的に活用した「生業」の創出・再生の可能性を探り、実践することにより、1つのモデルを提示することを目指す
- ときがわ町の生業や産物、魅力などについての学習活動（とき森なりわい塾）
- ときがわ町で活動し又は関心を有する幅広い関係者・団体等のネットワークの構築・強化
- 都市部の学生等への教育・人生経験の場の提供
- 20～30年といった長期的視点で継続的に活動

当面の予定

【森づくり】

- 立木調査、かん木刈り払い（1～2月）
- 大径木の伐採（プロに委託）、薪やきのご栽培用に加工、原木きのご栽培、植樹など

【学習・交流活動】

- 建具製造、きのご栽培、林業、和紙製造などのときがわ町の生業と職人の技、その思い等を見て聞いて学ぶ学習会
- ときがわ町山村部の歴史・文化・生活史等と現状を学び、将来展望を考えるワークショップ



継続的に参加していただける中心メンバー（10人くらいいるといいな）を募集中！！

皆様の参加を歓迎します！！